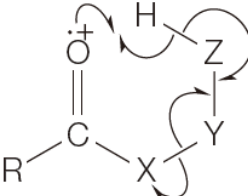
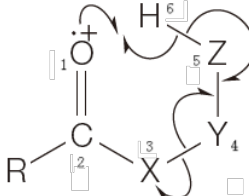


この度は、「薬剤師国家試験対策参考書[改訂第 15 版]①物理」をご購入いただき、誠に有難うございます。
 本書について、以下のとおり補足及び訂正させていただきます。
 ご迷惑をお掛け致しまして申し訳ございませんが、何卒宜しくお願い申し上げます。

薬学ゼミナール編集 青本[改訂第 15 版]①物理 補足及び訂正一覧表

	訂正前	訂正後
P15 イオン-双極子間相互作用 2 行目	例)イオンの中和	例)イオンの <u>水和</u>
P134 3.1.11 2 反応速度論 9 行目 式	$v = \frac{d[P]}{dt} = k_2[P]$	$v = \frac{d[P]}{dt} = k_2[ES]$
P280 (2) a) 1 行目	…… γ 炭素上の水素が二重結合に転位し、α - β 原子間の結合が開裂する……	……カルボニル酸素から 6 番目の位置の水素がカルボニル酸素へ転位し、開裂反応が進行する……
P280 ●McLafferty 転位		

薬学ゼミナール編集 青問[改訂第 15 版]①物理 補足及び訂正一覧表

	訂正前	訂正後
P225 問 20 解説 上から 8 行目	……ppm で表す。	……ppm で表す。 <u>なお、18 局の第一追補より、L-エチルシステイン塩酸塩の純度試験から重金属の項目は削除となった。</u>
P367 問 24 解説 3 行目	……である。	……である。 <u>なお、出題時には、ニュープロパッチにはアルミニウムを含む支持体が使われていたが、現在は、アルミニウムは除かれているため、本注意事項は削除されている。</u>

※本書記載の参照頁“→「第○章 ○.○.○ ……」p.○参照”は、該当の内容が記載されている○.○.○が始まる頁を示しております。